

「量子コンピューター実現に向けた取り組み」

2020年は量子コンピューターの時代となるか？従来型のコンピューターの処理能力向上は限界に達しつつあるといわれていることもあり、膨大な量の情報を高速処理できる量子コンピューターへの期待が高まっている。そこで今回のセミナーでは量子コンピューターとは何かからその実用化の可能性やAIとの関連など一流各社一線の研究者にご登壇いただき各社の取り組みを紹介する。多くの皆様のご参加を期待いたします。

開催日時：2020年8月05日（水）13：00～17：00 会場：都内会場調整中（並行してオンラインでも開催）

講師陣： 1. 13:00-13:50 「イジングマシンへの期待と実活用への展望（仮）」

・次世代コンピューティング技術への期待 ・イジングマシン活用が期待される分野

・マシンユーザ視点での技術課題 ・応用先の拡大に向けた活動

講師： 矢実 貴志（やざね たかし）氏

(株)NTTデータ 技術革新統括本部 技術開発本部 次世代コンピューティング技術センタ シニア・エキスパート

+++++

2. 14：00-14：50 講師1)「IBM量子コンピューターによるイノベーションとエコシステム（仮）」

日本IBM株式会社 デジタルイノベーション事業開発部エバンジェリスト/チーフアーキテクト 平山 毅 氏

講師2)「だれもが量子コンピューターで量子計算を実行できる時代へ（仮）」

日本IBM株式会社 東京基礎研究所 量子アルゴリズム&ソフトウェアQuantum Developer Community担当 小林 有里 氏

+++++

3. 15：00-15:50 「CMOSアニーリングマシンの概要と開発状況

1. CMOSアニーリングマシン開発の背景 2. CMOSアニーリングマシンの概要

3. プロトタイプの開発状況 4. CMOSアニーリングマシン実用化に向けた周辺技術開発状況 5. まとめ

講師：日立製作所 技術研究開発グループ主任研究員 山岡雅直 氏

+++++

4. 16:00-16:40 「量子重ね合わせを使うと最適化演算がこう変わる」

組合せ最適化問題は輸送や製造業における課題の解決に対して 極めて重要な解法である。その最適化性能は、課題のコスト、労力、時間に多きな影響を及ぼす。組合せ最適化問題 に対して、量子の重ね合わせ現象を利用することは、最適化問題の探索空間を広げる意味で、最適化性能を大幅に向上 させる可能性がある。本発表では、量子計算機が発生する重ね合わせ現象が最適化問題に与える影響に関して解説し、 NECが開発中の量子重ね合わせを使った量子アニーラーに関して説明を行う。さらに、量子アニーラーが適用できない ような大規模な組合せ最適化問題の扱いに関しても言及する。講師：NEC 中央研究所 主席技術主幹 中村祐一 氏

+++++

17:00 終了（講師の発表順は変更になる場合もあります）

会費：一般 ￥26,000、関連会員 ￥23,400（いずれも消費税別）

お申込要項・・・（抜粋）

◇申し込み受領後すぐにご請求書を郵送します。「参加証」は原則 e-mailにて開催1週間前までにお送りしますので、メールアドレスは忘れずにご記入ください。

◇ お申込・お問い合わせ 事務局 (株)ビジネスインテリジェンスネットワーク (BINET)

電話 03-5605-0875 FAX 03-5674-7322

◇ WEB上からも簡単にお申込が可能です。またセミナー詳細、要項等を必ずご確認ください。

<https://www.binet.co.jp/event/event.html#t01>

事務局宛 (FAX 5674-7322) セミナー 申込書

BINET戦略セミナー200805 (8/05) に 名 申し込みます

	参加者氏名	所属・役職
ご参加される方	1)	
	2)	
貴社名		
ご連絡先住所 書類送付先	〒	TEL
	1)	FAX
	2)	E-mail